

待34

827

北海小文典

全







特34  
827



八  
正  
於  
南  
小

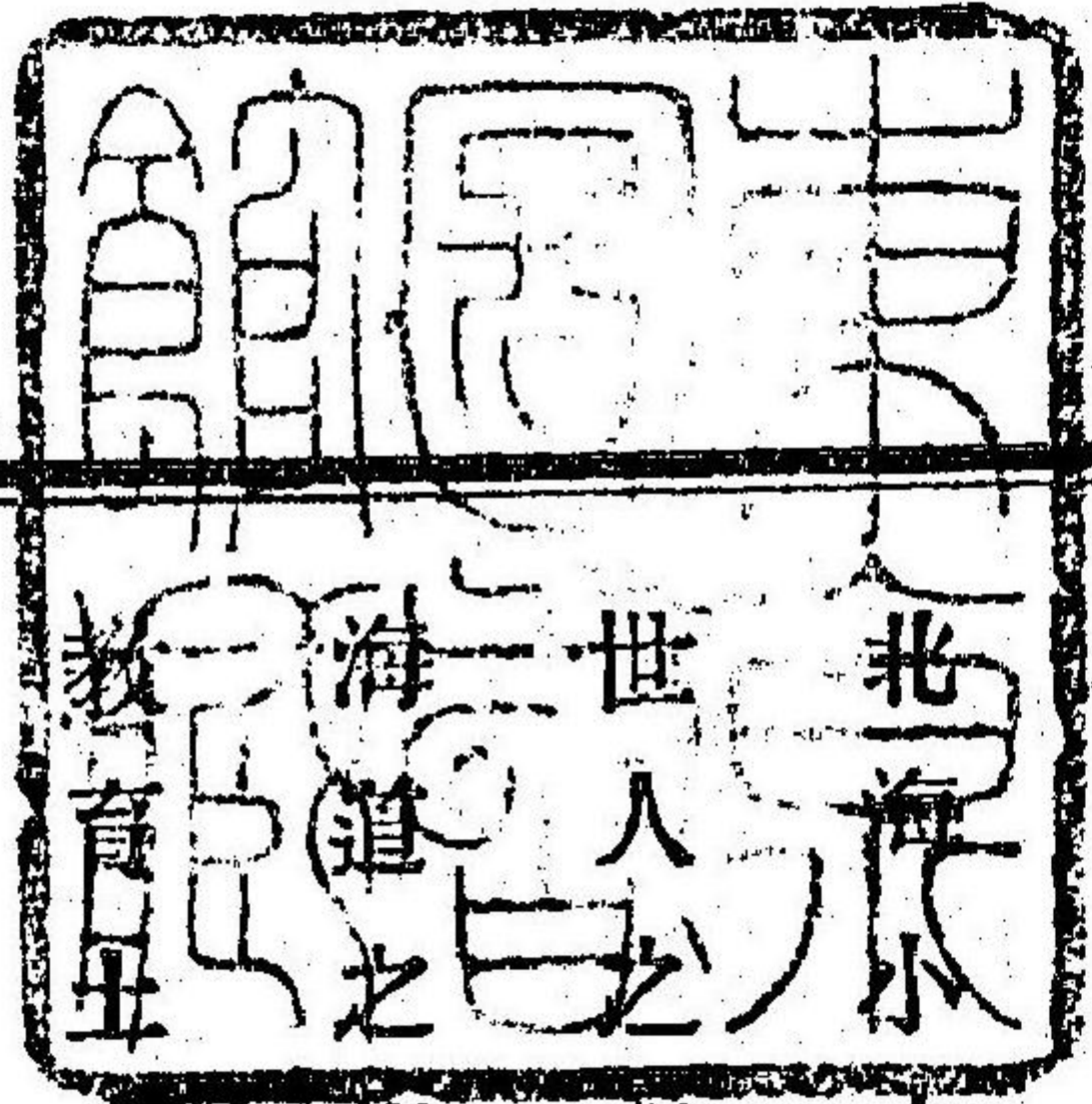


明治十六年七月

山田義書







文典自序

世人之所貴者。莫甚於金玉焉。所賤者。莫甚於瓦礫焉。而北海道之舊土言。確其無用於世也。而爲人所賤。瓦礫不啻。然教育土人者。特用我國語。而土言則棄而不用。彼果能感應耶。苟不感應。則我國語之金聲玉振。不足以示其意也。今款人之門戶。而不應。則叩以瓦礫。而門者乃應。方此時也。金玉之美。不若瓦礫之有用也。然門者既應。其瓦礫則棄矣。而無復顧者。余奉命教育土人。乃課業之暇。搜集此書者。將拾彼瓦礫以叩彼腦門也。彼既感矣。而金玉其音。此書亦乃頑然。



無用之篇。一瓦礫而已矣。余深欲此書速爲人之所棄而無復顧者耳。是爲序。

明治十六年一月一日

函館縣御用係

永田方正





北海小文典目錄

第一章 名詞、普通、固有、有形、無形、名詞格、主格、持格、賓格、用格、得格、

第二章 代詞 代名詞格

第三章 指示代名詞

第四章 形容詞

第五章 數形容詞

第六章 分品詞

第七章 加重詞

第八章 動詞 二個、他動、三個時候、三個口氣、

第九章 助動詞

第十章 副詞

第十一章 顛倒詞



第十二章

接續詞

第十三章

示處詞

第十四章

感詞

第十五章

問語詞

第十六章

後詞

第十七章

話色

如生、借喻、過實、譏誚、比方



例言

一該書ハ米人張儒珍所著支那文學官話ニ據リ話類ヲ分ケテ十五類トシ又後詞一章ヲ加ヘ合セテ十六類トナス

一後詞ハ都テ名詞ニ添フ者ニシテ國語ノハハノニチノ類ナレモ土語ハ名詞ノ中ニ含有シテハチノ辭ヲ用井ルヲナシ故ニ篇中名詞ノ格ヲ立テタリ而ルニ又更ニ後詞ノ一類ヲ設クル者ハ土人ノ爲メ教科書ヲ譯スルニ至テハオムシヤ譯文ノ如ク後詞ヲ用井ザレバ其意味ヲ達シ難キ所アルヲ以テナリ看官見テ重複トナス莫レ

一該篇ハ特ニ山越郡舊土人ノ話言ニ係ルヲ以テ僅ニ



全道ノ一斑未タ以テ其全豹ヲ窺フニ足ラス且誤謬  
モ亦蓋シ多カラシ大方君子ノ訂正ヲ得バ幸甚

明治十六年一月一日

編者識



北海小文典

永田方正著

言語論

文典ハ言語文字ノ用法ヲ論スルモノニシテ言語ハ是レ意思ノ聲音ナリ文字ハ是レ意思ノ形狀ナリ舊土人古ヨリ文字ナク唯嘴話相傳フルノミ今此書ヲ著ハスニ方リ我國ノ假字ヲ用テ其言語ノ本質ト變化トヲ論シ分テ十六類トス名詞、代名詞、指示代名詞、形容詞、數形容詞、分品詞、加重詞、動詞、助動詞、副詞、顛倒詞、接續詞、示處詞、感歎詞、問語詞、後詞トス

第一章

名詞



名詞ハ最モ要緊ナル詞ニシテ、主本ノ字トスベシ、今之  
ヲ分テテ四種トス、普通名詞、固有名詞、有形名詞、無形名  
詞、是ナリ

普通名詞

普通名詞ハ、草ムニ、木ナクニ、鳥ナカツプ、獸ナロノツト、蟲キ、魚リ、魚ヂ

エツプ、ノ類ニシテ草ムニト云ヒ、木ナクニト云ヒ、鳥ナカツプ

獸ナロノツトト云ヒ、蟲キ、魚リ、魚ヂエツプト云ヘバ、何レノ草ム

ニ、木ナクニ、鳥ナカツプ、獸ナロノツト、蟲キ、魚リ、魚ヂエツプニテモ

普ク通シテ稱スヘキ名ナリ

固有名詞

固有名詞ハ其一物ニ就キテ、名ケタル者ニテ、例ヘハオ

キ義經クルミ、シヤ辨慶マユンクルハ是レ人名ナリヤ日本ウシモシ



リハ國ノ名函館、札幌、根室ハ縣ノ名、富士山、後志山ハ山  
 ノ名、石狩川、十勝川ハ川ノ名、其他姥百合ツレツプ、蝦夷松シユンク、鮭シ  
 へ、カバ鱧ナリ、ホク鰻ヨツク、ハ皆其一物ニ與ヘタル名ニシ  
 テ、他ニ通ゼザルナリ

有形名詞

人目ノ能ク看ルヲヲ得、手ニ能ク摸著スルヲヲ得ル所  
 ノ形体アル万様ノ名詞ハ皆有形名詞ナリ例ヘハ家マ、人ナセ、牛シシヤモ、馬ベユ、草ウシマ、木ムニ、水クニ、氣ワツカ、ハ一リ、

無形名詞

看ルヲ能ハス、摸ルヲ能ハサル形ナキモノ、名詞ナバ  
 無形名詞ト云フ、例ヘハ意思ケウトモ、願望コンルシエイ、智識オラマ



ト、ウ、<sup>夢</sup>エ、ン、タ、ラ、ブ、<sup>話</sup>イ、タ、ツ、キ、ハ、ウ、エ、フ、ミ、等、是、レ、ナ、リ  
<sup>聲</sup>音

名詞ノ格

國語ニハ、ハノニヲナド、即チ體言ノ詞、又掛リノ辭ナド呼  
フ者ナリ、即五格アリ、主格、持格、賓格、用格、得格ト呼ブ

主格

主格ハ事ヲ行フ主ニシテ、賓格ヲシテ、動辭ヲ行ヒ出ス  
ヲ要ス、國語ニハ、モツノヤ等ノ掛ノ辭ヲ添フル者ナリ、

例ヘバ

ナヤ<sup>猫</sup>ベ。オン<sup>老鼠</sup>チエ<sup>捕ル</sup>ルム。コイキ。

猫ハ老鼠ヲ捕ルノ意ナリ。猫ハ實名詞ニシテ主格ナリ

捕ルノ根本トナル、國語ニテハ、猫ノ下ニハ、ハノ辭ヲ添フ

ル所ナレニ、土言ニハ文字ナキユエ、唯語氣ノ切斷、聲音



ノ抑揚緩急ニテ、音ヒ分クルノミ、先輩ノ「オムシヤ」文中  
 ニハ、アナキ子ノ辭ヲ用テ、主格ノハノ字ニ當テ用非タ  
 レ、土話ニハ平生此辭ヲ用非ズ、國語ニ、之ヲ徒ノ格、又  
 獨立格トモ稱ス、獨自其意味ヲ起ス者、即チ「余行ク」ノ余  
 ノ如ク、余ハト云フ、ハノ辭ヲ用非ザル等是レナリ、エ  
 ムハ名詞ニテ賓格ナリ、國語ニテハ鼠ノ下ニ、チノ辭ヲ  
 添フル處ナレ、土音ハ斯ル辭ハ用非ズ、先輩ノ譯文中  
 ニ土音ノ「タチ、國語ノチノ辭ニ當テ、此「タバン、ベナケタ」ナ  
 ド用非タリシ「アレ、山「タノ詞ハ、國語ノニト云フ辭ニ  
 多ク用ウ、例ヘバ、山上「カシケタ」我「アウニヒタ」汝ノ家「エウニ  
 ヒタ」ナドノ如シ、稀レニハト云フ辭ヲ、國語ノチニ用非  
 ル「モアリ、今猫ハ老鼠ヲ捕ルノ一語ヲ土語ニ音ヘバ、



能ク言ヒ分ケ、能ク聞分クレ、之ヲ文章ニ書ク時ハ、ナ猫

ヤベ、老オン子鼠エルム、コイキ、捕ルトナルユエ、文外ニ人アリテ、

猫ヤ鼠ヲ捕ルト誤讀シ、又猫ト鼠ガ捕ルトモ、誤讀スベ

ケレ、凡上位即チ猫ハ主格ニシテ、次位即チ鼠ハ賓格ト

定ムレバ、ハチノ辭ハ名詞ノ中ニ含有シ、主賓ノ格自ラ

明ナリ、然レ、凡是ハ名詞ノ定格ニシテ、代名詞ノ格ニ至

テハ、然ラサル者アリ、代名詞ハ賓格上位ニ在リテ、主格

却テ下位ニ居レリ、例ヘバ、汝ノ家「エウニヒタ、ク、オマナツカ、ピ

リカヤ」我レハ主ニシテ、汝ハ賓ナレ、凡主格却テ賓格ナ

ル、「エウニヒタ」ノ下ニ在リ、是レ名詞ノ代名詞ト、主賓以

テ相反スル所ナリ

持格



持格ハ物ヲ所有レアル名ナリ、例ヘハ

舊土人 アイノ、ユル<sup>家</sup>ケセ、

舊土人ノ家ト云フ意ニシテ、舊土人 アイノハ此<sup>家</sup>ケセヲ所有ス

ル者ノ名詞ニテ、<sup>家</sup>ケセハ即ケアイノノ所有物ナリ、

メノユ、ユル、ムツクリ、ハウエ、ピリカ、

女人ノ竹<sup>竹琴</sup>琴聲好シノ意ナリ、女人 メノユハ所有スル者ノ名

詞ニシテ、此<sup>竹琴</sup>ムツクリヲ有ツ

持格ノ記号ハ、ユル是レナリ元來ユルハ所有スルノ義

ニテ、國語ノノノ義ニ轉用スルナリ

### 賓格

賓格ハ主格ノ下ニ、在テ必ス動詞ニ添ヒ動詞ノ作用ヲ

及ボスベキ目的ノ物トナル、即チ國語ニ「子ヲ愛ス」又ハ



「書ヲ讀ム」ノ「ヲ」ノ辭ヲ添フル者ナレモ土言ニハ前ニモ述ル如ク「ヲ」ノ記号ハ用井ズシテ名詞中ニ含有セリ例  
ヘバ

ハボ。アボホ。カシアラム

母親ハ己レノ孩子ヲ愛スト云フ意、アボホハ賓格ニテ、主格ノ母親ノ愛ヲ受ク

用格

用格ハ主格ノ作用ヲ爲スニ用井ル物品ノ名詞ナリ、例  
ヘハ

ヘカキ、フデ、アリ、カンビ、ヌエ、

生徒ハ筆ニテ字ヲ書クノ意ナリ、筆ハ是レ生徒ノ作用ヲナスニ用井ル物品ノ名詞ナリ、字ト云フ物ヲ書ク



メノコ、キライ、アニエトツベ、アノウイカル

女人櫛モテ髪ヲ櫛ルノ意、キライハ是レ用的ノ名詞ニ

テ、エトツペト云フ物ヲ櫛ル

イシタイキ。メノコ。アツニ。カツブアレ。アツシ。イ

タイキア。ン。

織女ハ樹皮ヲ用ヰテ樹皮衣ヲ織ルノ意、アツニカツブ

ハ織女ノ業ヲナスニ用ヰル物品ノ名詞ニシテ樹皮衣

ト云フ材料ヲ織ル

用格ノ記号ハアニヲ用ウ、アリアレハ皆轉語ナリ

得格

得格ノ名詞ハ主格ノ行爲ノ益ヲ取り得ルナリ、例へハ

アイノ、オビツタ、オヤカタ、オロウシベ、ピカンノ、モン



ライケ、タバシナ

舊土人ハ傭主ノ爲メニ工作スルノ義ナリオヤカタハ

是レ益ヲ取り得ル名詞ニシテアイノオビッタノ行爲ノ

益處ヲ得ルナリ

メノコ、ホクフ、オサカリ、ニナ、

女人ハ夫ノ代リニ木ヲ拾フノ義ナリ、ホクフハ得的ノ

名詞ニテメノコノ行爲ノ益處ヲ得ルナリ

得格ノ記号ハオロウシベ、オサカリヲ用ウ

### 第二章

#### 代名詞

代名詞ハ名詞ノ代リニ用ウル者ナリ、即チク、クアニイ

イヤニ、ア、エ、ト、ア、ン、ク、ル、シ、チ、ン、チ、ヨ、ー、カ、イ、イ、チ、ヨ、ー、カ

汝

吾、吾

彼人

自己

此方

其方

我

我

汝



其方 アナタ 殿様

旦那

イ、アノカイ、イロ、カモイトノ、ニシバ、是レ一人ニ代ハ

我門

爾等

汝們

ル詞、アソクルオピッタ、ウタレオピツタ、イナソウタレ、ト

他門

殿様方

殿方

ウカイベオピッタ、カモイトノウタレ、カモイウタレ、是レ

一人ヨリ以上ノ者ニ替ハル詞ナリ

### 代名詞ノ格

代名詞モ亦五個ノ格アリテ、名詞ノ格ト相全シ、但シ主

格賓格ノ位次ニ至テハ、前ニモ述ハタル如ク、相反シテ、

主格ハ賓格ノ下位ニ在リ、例ヘハ「吾ハ木ヲ書ク」ト云フ

ナ土話ニテハ「木ノ書クニ吾ノ書ク」ト云フテ「吾クト云フ代

詞名ノ主格ハ「ナクニ」ノカ「ナル賓格ノ下位ニ置ク、是レ

名詞ノ格ト相異ナル所ナリ

代名詞ヲ講ス



木 ニ 吾ハ 書ク  
ナクニ、オロタ、クヌエ(吾ハ木ニ書クノ義)

木ノ 上ニ 吾レノ 書キ我レハ書ク  
ナクニ、カシケタ、クノカ、クヌエ(我レハ吾ノ書キ木

ニ書クノ義)

吾レノ 木ニ 吾レハ書ク  
クコル、ナクニ、オロタ、クヌエ(我レハ吾レノ木ニ書

クノ義)

### 第三章

#### 指示代名詞

指示代名詞ハ便ナ是レ

此ノ 這個 那個 別的 今日

ウ、ニサツタ、子明日 誰 何ニモ、子、一、ブカ等都テ其物ヲ指シ示ス詞ナ

リ例ヘハ

タンクル(此人)トアンクル(那個人)オヤクル(外人)

オヤンベ(外ノ物)タン、シ子ツブ、ベユ(此一隻ノ牛)



タンユタン(此地方)タカンタ(此處)等是ナリ  
タン、マキリ、ビリカ、

此把<sup>マキリ</sup>刀好シノ義、タンハ是レ指名ニテ、マキリヲ指示ス

アエ、アマ、チーブカ、イシヤマ、

食フベキ飯何ニモ無シノ義、チーブカハ指名ニテ飯ヲ  
指點ス

指示代名詞ヲ講ス

此ノ幾句話ノ許多ノ指示代名詞ヲ講明スルヲ要ス

チーワ、タンベ、チクニ、ウーケ、デタ、トツテレア、

誰レガ侏ニ、此ノ樹ヲ把テ此理<sup>ウチ</sup>ニ裁エシメシヤ

タン、ノンノ、ヘンバラタ、ヘビリサ、ア

這花何時開キタリシヤ



イヤニ、エキアボシ、子子イカ、イキア、エ、アイガツブ

你<sup>ナ</sup>ガ作<sup>ナ</sup>シタル<sup>ナ</sup>、誰<sup>ナ</sup>レモ爲<sup>ス</sup>ル能<sup>ス</sup>ハス

タントウ、ウエニ、ルイ、ニサツタ、ウエニ、アシキルエ、ヘ

アン、エラミシカリ、

今日雨降ル明日降ルヤ降ヲズヤ知ラス

子ーワ、タンベ、イバカシノアナ、

誰レガ汝ニ此ノ<sup>ナ</sup>ヲサセタカ

### 第四章

#### 形容詞

形容詞ハ名詞ニ属シ、其名詞ノニシ<sup>硬キ</sup>テ、ビ<sup>好キ</sup>リカ、フ<sup>紅キ</sup>ーレ<sup>黒</sup>ク

ン<sup>キ</sup>子<sup>ナ</sup>トノ<sup>ノ</sup>様<sup>ア</sup>兒<sup>サ</sup>ヲ<sup>ヲ</sup>顯<sup>シ</sup>ハス言<sup>ハ</sup>ナリ、例<sup>ハ</sup>ヘハ

フーレ、ノシノ、(紅キ花)



紅キ

フーレ、ハ形容詞ニテ花ノナル名詞ニ屬シ其様兒ヲ

顯出ス、

國語ニハ語末ニ、キヲ有スル者、即チ早キ馬、遲キ牛、ナト

キノ語末ニテ、名詞ヲ形容スルコトアレモ、土言ハ語末ノ

變化アルコトナシ、故ニ桃花紅ト云フモ、紅桃開クト云フ

モ、仍ホ唯紅フーレトノミ云ヒテ、語尾ノ變化ナキガ如シ

### 數形容詞

數形容詞ハ、名詞ノ數ヲ言フ者ニシテ、兩支アリ、死數、活

數ト稱ス、死數ハ、シ子一ツプ、ツ二ツプ、レ三ツピシ、イ四子十ツフ、ワ

ン万ベ、シ千子万イ千キ、ワ万ニ万イ万キ、ワ万ン万ベ万シ万子万ワ万ノ万ホ万ツ万、活數ハ、子幾

ツ都テバ多クク皆ノ皆、ビ皆シ皆カ皆ン皆ダ皆、ボ皆ロ皆ノ皆ア皆ン皆、オ皆ビ皆ツ皆タ皆、等皆ノ皆如皆シ皆例

ヘハ



シ子ツプ、ベユ、ボロノア、ン、ムニ、アエ、ア、シカイ、

一隻ノ牛許多ノ草ヲ喫シ能フノ義、一隻シ子ツプハ是レ死

數ニテ、牛ベユノ名詞ヲ數ヘ、ボロノア、ンハ是レ活數ニシ

テ草ヲ數フ

ヘカケウタレ、オビツタ、カンビ、ヌエ

生徒ハ皆字ヲ習フノ義、オビツタハ活數ニテ子供ヲ數

フ

シ子ツプ、ドラ、ン子クル、シ子ツプ、ボンベユ、アレシ

ユ一、タバ、ンナ、ク、ン子、シ子ツプ、イツカクル、アレキ、

アエ、ン、イツカオケレ、

一個ノ窮人一隻ノ小牛ヲ畜ヒシニ、暗夜一個ノ盜賊來

リ倫ミ去ラレタリキノ意ナリ一個シ子ツプハ死數形容詞



ド窮ラ人ン子ハ形容詞ニテクル人ヲ形容ス、ボンモ形容詞ニ

テ、ベ牛コヲ形容ス

### 第六章

#### 名詞ノ分品詞

分品詞トハ名詞ノ品類ヲ分ツ一種ノ詞ニシテ

量マスニケ升ヨ升ンバト言ヒ、魚ニシケト云フカ如シ、即チ二人ツ

ニ、ア四歳シキ子バ、シ一俵子タハラ、シ一樽子シンドコ、シ一把子ムイ(煙草用)

シ一盃子イ二合タンギ五勺ハ一合ノイナリ小連シ五連ケ、ボン云シケ、

シ小連子ヲシ、ヘ小連ロキ、シケシベ、コ小連イ、キワ、レ小連チヨ小連ンバト

ノト、イクオケレ、

一連ノ鯉、一束ノ鯉ヲ捕リテ三升ノ酒ヲ飲ミタリノ義、

テ連シハ是レ分品詞、鯉ヘニ屬シ、シ束ケハ是レ分品詞、シ鯉ベニ



屬シ、升、ナヨンバハ分品詞ト酒ノトニ屬ス

鮮二十尾ナ一連ト云ヒ、十連ナ一束ト云、鮭二十本

ナ一束ト云フ

### 加重詞

加重詞ハ、洋語ニ云フ副詞中ノ一部ニシテ、特ニ形容詞、

數形容詞、及ヒ副詞ノミニ屬シ、他ノ意思ヲ加重ス文下

副詞ナ併セ見ル處ノ部ニ即チ、シノ、アエオモシル、例ヘハ

ダン、ノンノ、シノ、エラマシリ、ノンノ、ダバンナ

此花至テ美シキ花ナリノ意、シノハ是レ加重詞ニシテ、

エラマシリ一個ノ形容詞ニ屬シ、他ノ意思ヲ加重ス

クアニ、ピリカクル、イヤニ、カンナカンナ、ピリカク

ル、ト、アンクル、シノ、ピリカクル、アン、



我ハ好キ人、汝ハ更ニ好キ人、他ハ最モ好キ人ナリノ意、

カンナカンナ、シノハ共ニ是レ加重詞、ピリカノ形容詞

ニ属シ他ノ意思ヲ加重ス

ユウヲアベツ、ピリカシベ、アエオモシル、ボロノア

ン、

遊樂部川佳キ鮭甚タ多シノ義、アエオモシルハ是レボ

多シ  
ロノアン一個ノ數目詞ニ属シ、他ノ意思ヲ加重ス

### 第八章

#### 動詞

動詞ハ靠托言トモ云ヒテ、名詞ニ靠托シテ其ノ行爲ト

形容ヲ言フ者ニテ、國語ニ、用言ト稱スル者ナリ、動詞ノ

一類、分ナテ兩支トナス、活動字、寂靜字、是レナリ、活動字



ハア歩ムー走ルプカセ、ホユツバ、オ行クマン、フ來ルレキ、アエ吃フ、シヤラ開クシ、等

ハ是レ行シ爲サヲ言フ者ニシテ、其語都テ活動スルモノナ

リ、寂靜字ハア立ツシロツク、オカ居ルイ、ラ死スイ、シ住ムロマ、ア在ルン、ニ跪イリ

是レ即チ形ア勢サヲ言フ者ニシテ、其語皆寂靜セルモノナ

リ、動詞ハ必ス名詞其上ニ在リテ、其行爲形容ヲ起スノ

根本トナリ、動詞其下ニ在リテ、其行爲形容ヲ顯出ス、諸

詞中ニ於テ、名詞ハ君タリ動詞ハ臣トナリテ、一話中ノ

主眼タルモノナリ、例へハ

タン、オカ行キイボホ、ル能フー、オマン、アシカイ、

此男兒路ヲ行キ能フノ義、オマンハ是レ動詞活動字、オ

カ男兒イボホ、ナル名詞靠テ根本トナシ、其行爲ヲ顯出ス、

ソンノ、カムイ、イワントウ、ウトロケタ、リキタ、シリ



造成セリ  
カタ、ハウケレ、

眞神六日間ニ天地ヲ造成セリノ義、ハウケレハ是レ動  
詞活動字、カムイ、ニ靠テ根本トナシ、其行爲ヲ顯出シ來

ル

アコルナセ、ユーラブ、ビシタ、オロタ、アシワアン  
站在ス

我家ハ游樂部海濱ニ站在ヌノ義、アシワアンハ是レ動

詞寂靜字、ナセニ靠リ根本トナシ其形勢ヲ顯出ス

ライクル、オピツタ、セツトンバ、イナールケタ、アン  
在リ

死人ハ都テ墳墓ノ裡ニ在リノ義、アンハ是レ動詞寂靜

字、ライクル、ニ靠リ根本トナシ、其形勢ヲ顯出ス

ボホコルナーヌ、ビシカング、アザボ、コラチアン  
似タリ

兒子ノ顔面ハ、総テ父親ニ像タリノ義、コラチアンハ是レ動



詞、寂靜字、兒子ボホ、ニ靠リ根本トナシ、其形勢ヲ顯出ス、

自動他動

自動詞トハ其詞、主字ニ属シテ獨自ヲ働キヲナシ、他ノ詞ニ關係セザル者ヲ云フ、例ヘハ

ク、オマン、

余ハ行クノ義、余クノ行爲只オマンヲ以テ尽キ、絶テ他ノ

詞ニ涉ラザルガ如シ

他動詞トハ、主字ノ下ニ、客又ハ陪トナルベキ語ヲ置キ、通シテ之レガ意ヲ尽クス者ナリ、例ヘハ

シシヤモ、ニサツタ、ニサツタ、ナーヌ、フライ、

人

人ハ毎朝面ヲ洗フノ義、フライハ動詞、シシヤモニ靠リ根本トナシ、其行爲ヲ顯ハシ、他ノ<sup>面</sup>ナーヌニ涉リテ、其意



ヲ尽クスナリ

三個口氣動詞ノ法

動詞ニ三個ノ口氣アリ、直説口氣、問的口氣、使令口氣ト

ス例ヘハ

エ、ホ、ホ、ク、カシアラム

我レハ他<sup>タ</sup>ノ小兒ヲ愛スノ義、カシアラムハ是レ動詞ニ

テ、直説口氣ナリ

ニ、サツタ、ウエニ、アシキルエ、ヘアン、

明日雨降ルヤ、降ラズヤノ義、アシキルエ、ヘアンハ是レ

問的口氣ノ動詞ナリ

エ、オ、イ、ラ、ヤ、〔忘レタカ〕

シ、シ、ヤ、ム、イ、タ、キ、オ、ン、チ、レ、ヤ、〔日本詞覺ヘタカ〕



ダンカンビ、エラマナヤ、〔此書物覺へタカ〕

オイヲヤ、オン子レヤ、エラマナヤ、共ニ是レ動詞、問的口  
氣ナリ

ク、イタキ、ピリカノ、イ、ヌ井ヤン、

我言フ、汝善ク聞ケノ義、ヌ井ヤンハ使令口气ノ動詞  
ナリ

ウカン〔取り子〕

ピリカノ、イバカシノオマンテヤン〔善ク教へテ遣  
レ〕

ホクラ、ホクラ、〔急ゲ急ゲ〕

シリオーソロ、ウシヤン〔腰ヲ掛ロ〕

キイヲ、マツテヤン〔注意セヨ〕



テケヘ、イタイ、アリキヤン〔手ヲ引テ來レ〕

クーニヒタ、アリキヤン〔我家ニ來レ〕

使令口氣ノ動詞ハヤンヲ語尾ニ用ウ

### 二個ノ行法

動詞ニ二個ノ行法アリ順行逆行ト云ヒ、或ハ順用動詞

逆用動詞トモ稱ス、例ヘハ

ハボ、アナキ子、アボホ、ハ、カシアラム

母親ハ己レノ孩子コドモヲ愛スノ意ニテ順行法トス、

アボホ、シシヤモ、オロワ、エソ、カラム、

己レノ孩子、人ニ愛セラルノ義ニテ逆行法トス、何トナ

レバ前文ハ母ハボノ根本、上位ニ居リテ、其働キヲナスユ

ヘ順行トス、後文ハ根本タル孩アボホハ賓格ノ人シシヤモ



ヨリ働キヲ受クルユエ、之ヲ逆行動詞トス、

動詞ヲ講ス

學生動詞ヲ講スルニ是レ甚麼<sup>ナ</sup>根本、甚麼<sup>ナ</sup>盡頭、他<sup>ナ</sup>自動甚麼<sup>ナ</sup>

時候、後時、現時、甚麼<sup>ナ</sup>口氣直說問的、甚麼<sup>ナ</sup>行法順行逆行ノ動詞法ナ

ルヲ說クヲ要ス例ヘハ

エコル、イタキ、ク、ソ、ンノルエタバンナ

我レ汝ノ言ヲ信スルナリ、ノ義ナレモ土話ヲ直譯スレ

バ「汝ノ言我レ信ス」トナルナリ、然レモ是レ順用動辭ニ

シテ、時候ハ現時、口氣ハ直說ナリ、

ヌマニ、イバカレノクル、バイオケレ、ハ前日先生行キ

タリ

ニサツタ、クオマン(明日我レ行ク)



イツカクル、オロワ、アエンイツカオケレ〔賊ニ倫ミ  
去ラレタ〕

シ子ン、カシアラム、ユラチ、オヤクルヤツカ、カシア  
ラムヤン〔人ヲ愛スルヲ己レノ如クスベシ〕

セタ、ウエンヘカチ、オロワ、アエン、キーケ〔犬ハ悪シ  
キ童子ニ打タル〕

トイタ、リテンアマ、ベユ、アエオケレ〔島ノ粟、牛ニ  
食ハレタリ〕

### 第九章

#### 助動詞

助動詞ハ幫助言トモ云ヒテ、動詞ノ言ヒ盡スヲ能ハザ  
ル意ヲ、旁ヨリ助ケテ、其意ヲ達セシムル者ナリ、即チケ。



ガケレ、ニシヤ。此ハ國語ノケリ。ケル、ケレ、キ、シ、ツル、タリ  
 キ等ニテ過去ノ辭ナリ、タバ<sup>ナ</sup>ン、タ<sup>ナ</sup>リ、タル、コ<sup>ラ</sup>ン、ア<sup>ラ</sup>ル、エ<sup>ン</sup>。  
 シ、ヤ<sup>シ</sup>ン。シ<sup>エ</sup>イ。ガ<sup>ナ</sup>シ、ヤ<sup>チ</sup>ン。ラ<sup>ツ</sup>ンケ。以上ハ現時ノ詞。ナ<sup>ナ</sup>ンコ  
 ラ<sup>ラ</sup>ン。此ハ未來ノ詞トス

ク、オマン、ニシヤ、

我レ行キタリキノ意、ニシヤハ助動詞、オマンニ属シ、其  
 意思ヲ旁ヨリ助ク

ク、オマン、ユラン、

我レ行キツ、アルノ義、ユランハ助動詞、オマンニ属シ、

其意思ヲ旁ヨリ助ク

クオマンクシキ

我レ行カントスノ義、クシキハ助動詞、オマンニ属シ旁



助ス

クエンカラム

我ハ愛セラルノ意、エンハ助動詞ニシテカラムニ属シ、

其意思ヲ旁助ス

オマン、ニシヤ、タババン、

行キツルナリノ意ニテオマンニシヤ、一ノ過去ナリ、其

オマンニシヤヲ語ルニ付キテ、現在ノタババンヲ用井タ

ルナリ、

ソヨチランゲ、アフンランゲ

出デツ入リツノ意、二個ノランゲヲ用テ其意ヲ旁助ス

セダツコ、アンルシエイ、

長クモガナ」ノ義ニテアンルシエイノ助動詞ヲ用テセ



タツコノ動詞ヲ旁助ス

### 第十章

#### 副詞

副詞ハ隨從言トモ云フ此詞ハ動詞ノミニニ隨從シテ其意思ヲ旁ヨリ調理スル者ニシテ洋語ニ云フ所ノ副詞

ノ一部ノ動詞ニノミ副フモノナリ即チ、僅ニホ、ホ

先先キニ再再ヒシシキキノノ。カカンンナナ。モモイイレレ。ラランンママココララチチ。セセタタツツココトトナナシシノノ。

今今子子。ナナトトナナシシノノ。アアノノアアヌヌワワ子子アアケケ。ココツツチチヤヤケケ。オオシシママケケ。

上上ニカカシシケケダダ。チチヨヨロロボボキキダダ。ココツツカカノノ。イイカカ子子ベベカカ。ソソンンノノ。大

約約口口ウウ。エエ子子カカルル。ココシシ子子。ホホカカンンババ。エエレレンンガガイイ子子。這這樣樣ノノ詞

ハ都都テテ動動詞詞ニニ副副ヒヒテテ其其意意思思ヲヲ調調理理スス、而而シシテテ其其語語尾尾ノノ變

化化ハハ形形容容詞詞ニニノノチチ附附加加シシテテ形形ククルルナナリリ、善キピピリリカカ〔形形容容詞詞〕

然然テテ後後ニ直直チチニ必必スス。隨隨意意ニ。



善ク 善ク ピリカノ〔副詞〕ウエン〔形容詞〕ウエンノ〔副詞〕エラマシリ  
美ク 美ク 〔形容詞〕エラマシリノ〔副詞〕等ナリ例ヘハ

タシ、マウ、ノシ、ノ、エラマシリノヘビリカ、

此 此 花美シク開クノ義、エラマシリノハヘビリカニ

副フテ其意味ヲ調理ス

ク、アイルワケ、ボンベホオマンニシヤ、

吾朋友僅ニ行キタリキノ義、ボンベホハ是レ副詞、オマ

ンニ副フテ其意思ヲ調理ス

アマ、ホシキノ、イベアノアヌワチアケオマンワ、カ

ンビ、オロイタカン、

先ツ飯ヲ吃シ然後ニ行キテ書ヲ讀メノ義、先ツホシキノハ

是レ副詞、飯イベニ副フテ其意思ヲ調理ス、アノアヌワチ

然後ニ



ヤケハ、是レ副詞、オマ<sup>行</sup>ンニ副フテ、其意思ヲ調理ス

タン、ムツクリ、エ子カル、レキテ、

此竹琴這樣ニ彈クノ義、ア子カルハ是レ副詞、レキテニ

副フテ、其意思ヲ調理ス

キモロ、カシケダ、ホユツパ

山上ニ走ルノ義、カ<sup>上ニ</sup>シケダハ是レ副詞、ホユツパニ、副フ

テ其意思ヲ調理ス

副詞ヲ講ス

<sup>早ク</sup>

ニサツタ、トナ<sup>早ク</sup>シノ、エキ(明朝早ク來レ)

トアンクル、ランマユラチ、アレキ(那個ノ人常ニ來

ル)

<sup>永遠</sup>

カムイ、セ<sup>永遠</sup>ダツコ、子イ、ゾイガツプ(靈魂永遠死スル



能ハス

直チニ

トナシギン子、イタキ、オケレヤン、(直チニ説キ罷)

メヨ、シ早ク言テ

必ス

ラムシン子ヤン、ク、イカ子ベカ、アレキ(安心セヨ、我

レ必ス來ル)

速ニ

タンウンマ、トナシノホユツパ(此馬速カニ走ル)

### 第十一章

癡例詞 折服言トモ

顛例詞ハ然ルヲ、然ラズト打反ヘシ、有ルヲ無シト、打消

ス如キ、總テ他ノ言ノ意味ヲ顛倒ニスル詞ナリ、即チ是

レシヨモ、無イシヤマ。未タナタン。エテツケ。ヘン子否アアタハズイガツプ。

這樣ノ詞ハ、能ク形容詞、數形詞、加重詞、動詞、助動詞、副



詞ニ属シテ、他ノ意味ヲ顛倒ス、例へハ

タン、ケセ、シヨモ<sup>ズ</sup>ピリ<sup>ヨカラ</sup>カ〔此家不好〕

シヨモハ是レ顛倒詞、ピリカ一個ノ形容詞ニ属シ、他ノ

意思ヲ顛倒ス

タンベ、シヨモ、ボロノアン、〔此物不多〕

シヨモハ、ボロノアン一個ノ數形容詞ニ属シ、他ノ意思

ヲ顛倒ス

タン、キモロ、シヨモ、アエオモシ、リイ、〔此山不甚好〕

シヨモハアエオモシル一個ノ加重詞ニ属シ、他ノ意思

ヲ顛倒ス

クユルゼニ、シヨモアン、〔吾的錢不有〕

シヨモハ、アン一個ノ動詞ニ属シ、他ノ意思ヲ顛倒ス



ホシビ、アイガツプ、(去ル能ハズ)

アイガツプ、ハホシビ一個ノ動詞ニ属シ、顛倒ス、

トア<sup>ン</sup>クル、イタキヒ、ヘン子、(彼ガ言ヒシコト、然ラ

ズ)

ヘン子ハ、是レ顛倒詞、イタキヒノ動詞ニ属シ、他ノ意思

ヲ顛倒ス

エテツケ、アレキ(勿來)

エテツケハ、アレキニ属シ顛倒ス

アユルナセ、アナキ子、イユルベ、アシンケワ、オビツ

タ、イシ無シヤマ、ユ有ルアナキ子(我レ)ノ家ハ、什物償ニ取ラ

レテ皆有ルナシ)

イシヤマハ顛倒詞、ユアナキ子ニ属シ、他ノ意思ヲ顛倒



ス

### 第十二章

#### 接續詞

接續詞ハ字ト字ノ間ニ居リ、言語ノ意味ト意味トノ間

ニ居リテ、兩個ヲ相接ギ連ヌルモノナリ、即チ是レカ

其後

然レ凡

然ト雖凡

是故ニ

ナ、イマカツケ、子ワ子ヤツカ、ルイ子コロカ、ダプ子ア

之ニ因テ

故ニ

若シモ

而ノ

クシユ、タンベクシユ、クシユ、カトレンガイ子、アノアヌ

且又

外ニ又

扱

其上

ワ、カンナシエイ、タンベモシマ、ナキ子、イカシマ、等是レ

ナリ、例ヘハ

ガクカウ、オルン、オマン、イバカシノクル、ウエトナ

又

ンガラ、ビリカノ、オンガミランゲ、カンチアイルワ

ケ、ヤツカ、オンガミヤン



學校ニ至レハ、教師ニ禮ヲナシ、又朋友ニモ禮ヲナスベ  
ヤノ義、カンナハ是レ接續詞、上下兩半句ヲ連接ス

タン、シレツ、イカリバイアン、アイー遂ニ子、子ユナハユタ  
ンアナ

此崎ニ就テ行ケバ遂ニ甚シ麼ヤナル所ナルヤノ義、アイー  
子ノ接連言ヲ用テ、上下ノ話ヲ連接ス

ホノシカヌマ、シ子ホクヨツク、アレキ、イマカツケ  
シヨモアレキ、

一昨日罷來レリ其後來ヲズノ義、イマカツケ、ハ接連詞  
ニテ上下ノ話ヲ接連ス

トルシヤツク、アミツプ、ピリカノ、アミワー、ピリカ  
ノルエダバンナ、子關レモワ子ヤツカ、エテテ、エラマシリ



一、アミツブ、ヤエトツケ一、

清潔ノ衣服ヲ正シク着ルハ宜シ、然レモ美服ニ誇ル勿

レノ義、子ワ子ヤツカハ是レ接連言、上下兩句ノ話ニ連

及ス

故

オシ、シレバ、クシエシヨモ、オシヤガンケ、ヤツカ、ピ

リカナ、

跡カラ着スルユエ呼バヌトモ宜イノ義、クシエヲ用井

テ上下ヲ連接ス

而

シユンエ、ハム、マテキ、アノアマワ、モ、ノンノ、フー

レ、ア

柳葉綠リニ而シテ桃花紅ナリノ義、アノアマワハ是レ

接連詞、上下ノ話ニ連及ス



其上 十

ユワンベ、イカシマ、ワンベ、

十六ト云フ義ナリ、土人ノ物ヲ數フル先ツ基數ヲ數ヘ  
テ後テ大數ヲ算フ、イカシマハ是レ接連言、上下ノ字ヲ  
連接ス

七

アルワン、テシヘロキ、イカシマノ、アルワン、シケヘ

ロキ

七束ノ緋、其上七連ノ緋ト云義ナリ、イカシマノハ接連  
言ニテ上下兩半句ヲ連接ス

### 第十三章

#### 示處詞

示處詞ハ一個ノ名詞ニ属シテ且ツ別ノ名詞ノ地處ヲ  
顯ハス詞ナリ、即チイナルケ、カシケタ、チヨロホキ、ユツ

内

上

下



前 周圍 從リ 迄 外  
チヤケ、オイカリ、オロワ、シヤバン、オヤキタ、等是ナリ、

例へバ

アトイ、イ裡タルケタジエツプ、アソ、

イナルタ、ハ是レ示處詞、アトイニ属シ、魚ノ地處ヲ示顯

ス

リイ、キミタ、外ニオヤキタカンナ、キミタアソ、

高山ノ外ニ又山アリノ義、オヤキタハ是レ示處詞、山ニ

属シ、又山アルノ地處ヲ示ス

キモロ、カ上ニシケタ、シユマアソ、

山上ニ石アリノ義、カシケタハ是レ示處言、山ニ属シ石

ノ地處ヲ示ス

周圍ニチセ、オイカリ、ビリカ、ムニ、チクニ、トツテレヤソ



房子ノ周圍ニ佳寺ヲ栽ウベシノ義、周圍オイカリハ是レ示

處詞、佳寺ノ地處ヲ示ス

シユシユ、下チヨロボキペコ、モコルノンノ、前ユツチヤ

ケエタツタリ、イラウケートバン、

柳下牛眠リ、花前蝶戯ルノ義、下チヨロボキハ示處詞、ベコ

ノ地處ヲ示シ、前コツチヤケハ示處詞、蝶ノ地處ヲ示ス

ビリカ、イコルベ、シヤモロン、從リオロワノ、アレキ、

好キ器物ハ内地ヨリ來ルノ義、オロワハ是レ、示處詞、シ

ヤモロン、ニ屬シ器物ノ地處ヲ示ス

ユーラブオロワノ、シヤマンベ、シヤバンビシカ

ンダ、キロシテ、ダバン、

游樂部ヨリ長万部マデ都テ是レ平地ナリノ義、オロワ



シヤバンハ共ニ是レ示處詞貫通シテ游樂部ト長万部

ニ屬シ、キロシテ、ノ地處ヲ示ス

トア<sup>ン</sup>クル、ケウ<sup>ト</sup>モイ<sup>理</sup>ナルケシヨモビリカ、

那<sup>ア</sup>個人、心<sup>リ</sup>裡好カラズ、ノ義、イ<sup>チ</sup>タルケハケウ<sup>ト</sup>モニ屬シ、

人ノ不好ナル地處ヲ示ス

示處詞ヲ講ス

這ノ句話ノ示處詞ヲ講スルヲ要ス

ケツ<sup>プ</sup>カモイ、ノウ<sup>ウ</sup>、オビツタ、リキタ、ノ<sup>中央ニ</sup>シケタオ

カイ<sup>ア</sup>ン

日月星辰都テ天ノ<sup>マ</sup>當<sup>ナ</sup>中ニ在リノ義、

キ<sup>前</sup>モロ、ユツ<sup>チ</sup>ヤケ、ビリカニシヨロ、キ<sup>後</sup>モロ、オカケ

タ、ウエニルイ、



山前ハ好天、山後ハ雨フルノ義、

シヤバ、ノシキケ、アールカ、

頭ノ當中痛ムノ義、

リイ、キモロ、カシケタ、シヤバン、ウバツシ、ニンケ、

高キ山上マデ雪消ヘタリ

### 第十四章

#### 感詞

言語ノ味氣ヲ助クル詞ニシテ多クハ情ニ感シ發スル

聲ナリ、即チアヤ、ハイ、オイ、チクシユ、是ナリ例ヘハ

アヤ、エラマシリ

アヤハ嘆美ノ詞ニテ、「オヤマア美クシイ」ノ義、

ハイ、クラムトイ、



ハイ或ハオイハ驚歎ノ詞、「アリヤ、ビツクリシタ」ノ義、

子クシユ、ラムコシ子、

子クシユハ恨ミ怒ル詞、「エイ、忌々イミシイ」ノ義

ハイ、イスカクル、アレキ、子ユナ、アカラ、

哎ア哟オ賊來レリド恁ド麼セ様サ罷、

### 第十五章

#### 問語詞、疑問副詞

問語一類ノ話ハ即チ是レヘン何時バラヲ何ニカダ、子ベヤ子ユナ安クニカ、

子何スレテプカ何ニルクセ、例ヘハ

イヤニヘンバラヲアレキヤ

何時來ルヤノ意、ヘンバラヲ何ニダ及ビヤハ是レ問ヒ掛クル

言ナリ



子ブカルクセ、ウヨイキ、

何ンスレヅ、打ケン仗ロウスルノ義、子ブカルクセハ是レ問辭ナ

リ

イヤニ、イタキ、子ベヤ

汝ハ何ニヲ言フヅヤノ意、子ベハ問辭ナリ

タン、キモロ、シヨモ、リイ、アンナンユラ、

此山高カラザルベシヤノ意、シヨモ、アンナンユラ、ハ是

レ問辭ナリ

イヤニ、カンナカンナ、アレキケヤ

汝ハ多タ會ク來リタリキヤノ意、カンナカンナ、ヤ、ハ是レ疑

問ノ辭ナリ

第十六章



後詞

後詞ハ名詞及ヒ其他ノ詞ニ屬シテ万様ノ意思ヲ言フ者ナリ國語ニテ說話ヲ爲シ文章ヲ屬スルニハ後詞ヲ用井ザレバ之ヲ作ス<sub>レ</sub>能ハズ然レ<sub>モ</sub>土話ニテハハ<sub>ハ</sub>等ノ後詞ヲ一々用井ザル<sub>レ</sub>ハ名詞ノ格ニ於テ既ニ論シタル如クナレ<sub>モ</sub>今教課書ヲ譯シ舊土人ヲ教フルニ方リ此後詞ヲ用井ザレバ意思ヲ言ヒ尽クス能ハザル<sub>レ</sub>少ナカラス因テ爰ニ後詞ノ篇ヲ掲ケ先輩ノ「オムシヤ」并ニ「ユ一カリ」等ノ文ニ據リ其例ヲ舉クル<sub>レ</sub>左ノ如シ例ヘバ、ア<sub>ハ</sub>ナ<sub>キ</sub>子、オ<sub>ツ</sub>タ、オ<sub>ロ</sub>ダ、オ<sub>ロ</sub>ン、ダ、ハ、ク<sub>シ</sub>ユ、  
ナガラ オハ ハカリ マデ テモ  
オ<sub>ワ</sub>ワ、コ<sub>ロ</sub>カ<sub>イ</sub>、ア<sub>レ</sub>、バ<sub>テ</sub>キ、シ<sub>ヤ</sub>バ<sub>ン</sub>、ワ<sub>ヤ</sub>ツ<sub>カ</sub>、グ<sub>ニ</sub>、ヤ  
ドモ デモ ナレドモ ト ホド  
ツ<sub>カ</sub>、子<sub>ヤ</sub>ツ<sub>カ</sub>、へ<sub>子</sub>、子<sub>ワ</sub>子<sub>ヤ</sub>ツ<sub>カ</sub>、ウ<sub>ト</sub>ラ、バ<sub>ツ</sub>ク、<sub>ノ</sub>、等<sub>是</sub>



レナリ例へバ

トイタ、アイノ、アナキ子、リテシアマム、アレ、プ、オツ

タシツカシマ、

農夷ハ粟ヲバ倉廩ニ納ム、アナキ子アレオツタハ後詞

ナリ但シアナキ子ノ辭ハ土人常ニ用井ルヲナシ

以テ用テ格ナド讀ム

ホシカマニ、キモロ、カシケタ、オマンワ、イセボ、ハ、コ

イキクシユ、イナコレアンナ、

昨日山上ニ行キテ兎ヲ捕リタカラ進上スルノ意、タワ

ハクシユ管後詞ナリ但ハノ辭ハ土人平生多ク用井ル

ヲナシ

トアンベヤツカピリカノアン、タンベヘ子シヨモ、



ウエン、  
彼ノ物モ好シ、此物デモ悪シカラズノ義、

第十七章

話色論

話言ニ婉轉靈巧ナル説方アリ其中最モ要緊ナルモノ  
ヲ如生の、借喻的、過實的、譏諷的、比方的トス

如生の話色

如生の話色ハ人心裡ニ甚シク感ヲ起ストキ死物ヲ以  
テ活物トナシテ講話シ或ハ他ヲシテ活物ノ事ヲ作シ  
出シ來ラシムルヲ云フ例ヘハ

チユ一ケ、ニシクル、ヤ、アシナアン、アシレ、クン子チッ  
プカムイ、ダフツプ、アン、



秋雲網ヲ結ビ新月弓ヲ張ルノ義

キモロ、フミアン、ハナイ、シルニンバ

山鳴り谷應フノ意

バイカル、ヌボリ、ミナ、コラケ、フーレ、ノンノ、イホレ  
ケ、コラケアン

借喻的話色

借喻ノ話色ハ本意ヲ以テ他ノ彷彿ノ意思ニ代ヘテ話

ルナリ例ヘハ

皇上

ナマイレカムイ、アナキ子、シシヤモ、アイノ、コル、ア  
ザボ、ハボ、ルエタバンナ

皇上ハ百姓ノ父母ナリノ義皇上ヲ借りテ父母ニ喩フ

トアンクル、アナキ子、セタ、シヤンゲ、ホロケウ、ケウ



トモ、タバシナ

彼人ハ狗膽狼心ナリノ義、彼人ヲ借リテ狗狼ニ喩フ

過實的話色

事實ヨリ言ヒ過キタル話ナリ例ヘハ

シリベシ、ノボリ、オプモハ、ルイシユマ、コラチ、イシ  
カリ、ベツ、ワツカ、シヤワ、クーチ、コラチ、子ヤツカ、ア  
ユル、ケウトモ、ニン、アイカツプ

後志山ハ礪ノ如ク、石狩河ハ帯ノ如クナルモ、我レノ心

ハ終ニ變スルヲ能ハズ

シツキ、ヘリアツ、チツプカムイコラチ、レタリベ、ア  
ナキ子、チユ一ケ、キモロ、コムハム、テツバケ、ウバツ  
シ、ルイ、ボン、コラチ「ナイヌ、ルヤンベ、マダ、アトイ、レ



タリ、ルヤンベ、ウカラリコラチノ、「エバウイキリ、シ  
ヌエ、イカシマ、ハル、シヤム、リルケツケ、テツパケ  
ホルカチユウ、シヤク、ムニ、ナンケコラチ、「エトブヘ  
マカカ、シユマ、キモロ、ボルオロタ、ユ―キ、キラウ、ア  
シワ、ソヨチランゲ、アフンランゲ、キフミ、ピリカ、コ  
ラチ」ヘセパアペマフエピリカ、ウファイノボリ、パシ、  
アフン、エノダイ子

眼ノ光ハ日ノ如ク「白髪ハ秋山ノ枯葉ノ上ニ雪ノ降り  
積リタル如ク」面ノ皺ハ冬海ノ白浪重々立チ起ル如ク「  
嘴傍ノ<sup>イシメ</sup>點ノ残りタルハ岸打波ノ上ニサシ<sup>カサ</sup>覆シタル岬  
ニ夏ノ草木ノ生茂リタル如ク鼻ノ穴ノ打チ開キタル  
サマハ石山ノ洞ニ鹿ノ角振立テ出入スルモ易キガ如



夕氣息ノ火焰ヲナスハ燒山ノ灰ヲ飛スカト疑ハレヌ  
此ハ老ニ嫗ノ形カ狀リシタル中ノ語マナリテ

譏諷的話色

譏諷的話色ハ話ニ賞シテ心ニ譏リ嘲ルヲ云フ例ヘバ

汝ノ心ハ神ヨリモ善シ  
エコルケウトモ、カモイ、カシユノオ、ピリカノア  
エコル、トノト、ケーラ、ピリカ、シヨモ、イホシケ

汝ノ酒味美ナリ、酔フテ無シ

イヤニ、ピリカタル、タバナンチ、オキクルミ、ヤツカイ  
ライヨム子、

汝ハ好キ人ナリ義經モ及バス

比方的話色



比<sup>ヒ</sup>方<sup>フ</sup>ヲ用<sup>ユ</sup>井<sup>ヒ</sup>テ他<sup>タ</sup>ノ事<sup>コト</sup>ヲ表<sup>ヒ</sup>明<sup>ス</sup>ス例<sup>レ</sup>ヘハ

ラマツナヤケ、パシクル、イタカン、シチア、アミア、イ  
ナヤケレ、ヤイシトマ、チコナカ、イキアスワ、イヲマ  
シレ、アミア、アミワ、ウエシナツキ、ヤエトツケイ、ク  
シキ、エチケ、アノクニ—チ—、エチケ、アノカル、クニ  
—チ—、ケシヨラツプ、ユル、アハヅレ、ラプ、アダワ、シ  
チンユル、イシ、ラプ、ウトロケ、ユカリワ、ウエシナツ  
キ、オルシ、イタキ、クラニ、ダンユラナ、イヲマシリア  
ミツプ、アミクシユ、ウタレオピツタ、ウトラ、シ—ノ  
ツテ、イキヤツケ、イタク、アイ—チ、ケシヨラツプ、ウ  
エシナツキ、オロタ、アフンダバン、ケシヨラツプ、オ  
ピツタ、ウバツクノ、シツキアレシカリ、アノカラカ



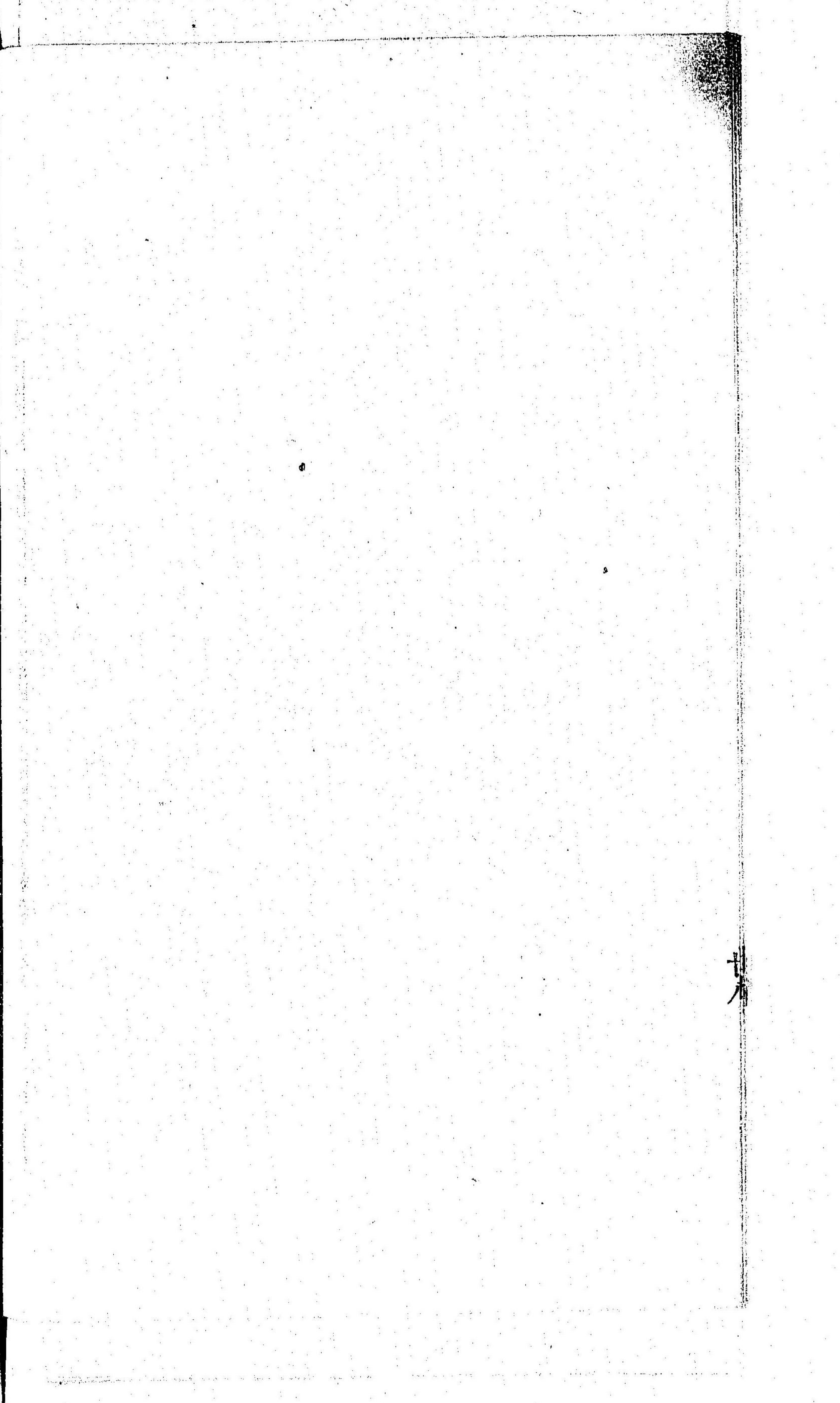
ト、子ツクシユ、ケウトモ、イナヤツケレ、バシクル、ア  
 ノキヤン、タンシエンケイ、ラブ、アリセオケレ、パロ  
 ホ、ウメカノアソ、エトロエシレヲケ、エシヨユオマ  
 ン、タンベクシユ、ソクチリ、ヤエトツケケイ、バシク  
 ル、ヤイカタ、エカツア、ハイダウエシナツキ、オロダ、  
 テワノ、アフー、クシキ、ルイ子ヨロカ、ボロソノアソ、  
 バシクル、シ子、ナカツブ、ヤツカ、シヨモラモシマ、  
 或ル愚ナル鴉アリテ己レガ衣服ノ穢キヲ耻ヂ<sup>イカ</sup>恚<sup>コモ</sup>麼<sup>シ</sup>  
 テ身ヲ飾リ仲間ニ誇ラント竊ニ孔雀ノ落羽ヲ拾ヒテ  
 己ガ尾羽ノ間ニ插ミ仲間ニ曰ヒケラク我レハ斯ク美  
 服ヲ着タレバ汝等ト遊ブハ穢ヲハシト云ヒテ遂ニ孔  
 雀ノ群ニ飛入リタリ孔雀共ハ互ニ目禁<sup>メ</sup>シテ賤<sup>バセ</sup>シキ鴉



ノ振舞カナト其質羽ヲハ盡ク剝キ取り喙ヲ揃ヘテ啄  
キ出シタレバ誇リ鴉ハ詮方ナク本ノ仲間ニ入ラント  
セシガ群レ居ル鴉ハ一羽モ承知セザリシト云

北海小文典終







正 誤

二葉表十一行詛ハ詞ノ誤

二葉表十二行コソルシエイハコソルシユイノ誤

五葉裏十二行旁注、吾吾ハ我汝ノ誤

七葉表十一行ヘビリサハヘビラサノ誤

八葉表五行旁訓フーレモ、ヘビリカハフーレモ、ヘビラサノ誤

八葉表九行ツツアハツツアノ誤

十葉裏十一行名詞ノ下二ノ字ヲ脱ス

十三葉表十二行ヘハエノ誤

十四葉裏三行注ヤシハカシノ誤

十六葉表三行及四行ヘビリカハヘビラサノ誤

同表九行アマハアマ、ノ誤

同裏三行アネカルハエネカルノ誤

同表十二行ネイハライノ誤

十七葉表八行癩例ハ顛倒ノ誤

同表九行顛倒ハ顛倒ノ誤

同裏八行アエオモシノ下ルヲ脱ス

同甚好ハ甚高ノ誤

十八葉表九行イコルベハイコロベノ誤

十八葉裏九行シエイハシユイノ誤

十九葉裏五行シシエハクシユノ誤

同九行シユンエハシユノ誤

二十葉裏三行土言ノ下(海裡ニ魚アリ)ノ六字ヲ脱ス 廿一葉表七行イコルベハイコロベノ誤



廿二葉裏八行 何ニカ 何ニカ  
ベヤハネベ○ヤノ誤

何ニ

廿六葉裏五行 カシコノオハカシノオノ誤

同八行 オルシハオルノ誤

同十行 イチヤツケノ下レヲ脱ス

同四行 ヤエトツケケイハヤエトツケイノ誤

廿五葉表五行 土言ノ次行ニ春山笑ツガ如ク紅花  
醉ツカ如シノ十四字ヲ脱ス

廿七葉表三行 イキアスワハイキアヌワノ誤

同九行 アミクシコハアミクシユノ誤

同裏二行 シユンケイハシユンケイノ誤



明治十六年六月廿五日出版權屆

同 年同月三十日出版

定價金貳拾五

愛媛縣伊豫國新居郡西條  
明屋敷村士族

編輯人 永田方正

函館縣函館區  
豐川町二十二番地寄留

出版 函館縣







